

三井ボランティアネットワークへの参加

平岡亮太(三井情報株式会社現役)



私が広島に来たのは3年前の2016年4月のこと。はじめての単身赴任で知人もおらず、この広島のことほとんど知りませんでした。仕事の調子もよく、広島イベントではG7(外相会合)、オバマ大統領の来広、カープの25年ぶりの優勝など広島一体感を感じられる様々な経験をさせていただきました。

その広島に何か自ら協力できる事を探し出会ったのが三井V-Netでした。毎月行われている平和公園の清掃活動への定期参加のほか、8月6日平和記念式典での車椅子介助活動、障害者と広島交響楽団のジョイントで行われるマーガレットコンサートでの車椅子介助活動、毎年恒例の全国男子駅伝「天皇盃」でのコース警備員などに参加させていただきました。

平和記念式典での車椅子の介助活動では地元含め全国から来られる高齢や障害をお持ちの方の車椅子の補助をします。生まれて初めて車椅子を押しましたが、乗っている方の感じ方も体験できとても貴重な経験となりました。

様々な活動を通じて、広島の人たちの暖かさや、古いものを大事にする気質、新しいものを受け入れる柔軟さを感じています。

ここ広島にいる間はできる限り三井V-Netを通じて微力ながら力を提供したいと思っています。